# ７年度 中小企業等振興施策(案)（商工振興課所管分）

資料2

○創業支援
・しごと交流・創業支援事業・創業支援補助金　ほか

○経営革新・基盤強化・資金調達
・岩国市制度融資
・岩国地域中小企業支援センター事業
・よろず支援拠点相談支援事業、事業承継相談窓口
**・店舗魅力向上リニューアル補助金**　ほか

○人材確保育成支援
・若者就職支援事業
**・インターンシップ利用促進事業費補助金**
**・デジタル活用人材育成・人材確保支援事業（地方創生交付金）**ほか

○商店街振興
・中心市街地活性化対策事業　ほか

○消費喚起施策
・合併20周年記念プレミアム商品券発行事業（臨時交付金）ほか

# インターンシップ利用促進事業費補助金（案）

事業の背景：市内企業の人材確保、育成が大きな課題

◇商工会議所の経営動向調査　（令和7年2月公表　対象市内380社）
経営上の問題点　全業種
１位　人材の確保、育成　　６２．０％
２位　人件費、諸経費の増加　　５３．６％
３位　売上高の不安定　　４２．５％

◇市の企業訪問アンケート　今後の課題（令和６年度　訪問）
１位　人材の確保、２位　人材の育成

目　　的　：学生の市内就職の選択肢を広げるとともに、
市内事業者を知ってもらう機会を創出し、
市内企業への人材確保を後押しする。

事業の内容：インターンシップを受け入れた企業への支援
学生１人の受け入れにつき１万円／日を補助
限度額は、１事業者当たり５万円／年

# インターンシップ利用促進事業費補助金（案）

## ○事業のメリット

【企業側】

・学生の適性や能力を実際の業務を通じて見極めることができ、採用のミスマッチを減らすことに繋がる。

・学生、学校への企業PRができる（企業文化や業務内容を学生に直接伝えることができる）

・学生目線の意見を事業などに取り入れることができる。

【学生側】

・ホームページや企業パンフレットなどではわからない会社の実情を就職前に知ることができる（就職後のミスマッチが防げる）。

・学生の知識不足の解消

→仕事を体験することにより、今の自分に足りないところや卒業までにやるべきことなどが見えてくる。

**合わせて、**

**・いわくに合同就職フェア**
**R6　49社参加　参加者86名**

**・企業情報誌、サイトによる企業紹介も実施**
**高校生、県内外の新卒者に企業情報を提供**

**・企業動画によるキャリア学習への支援**
**中・高校生や保護者に情報提供**

# デジタル活用人材育成・人材確保支援事業（案）

事業の背景：・市内中小企業の人材確保・育成が大きな課題
・魅力ある市内中小企業の認知度の向上
・人材不足を解消する生産性向上や業務効率化が必要

目的・手法：・多様な働き方を可能にするデジタル技術活用等のビジネススキル習得機会を提供し、潜在的な労働力の就業を促進する。
・学生や保護者、未就労者に対し、市内企業の魅力や取組、求人情報等を発信するプラットフォームを構築・運営することで、地元就労マッチングを支援する。
・デジタル技術を活用する人材育成、生産性向上・省力化等に資する技術習得機会の提供や、技術活用の導入支援のため、相談窓口を設置する。

これらの事業を一体的に行うことで、相乗的に効果を高める。

# デジタル活用人材育成・人材確保支援事業（案）

## 労働人材

### 潜在労働力

人材育成

・スキルアップ
・多様な働き方支援

就労支援

※男女共同参画室と可能な限り連携実施

### 新規学卒者

企業情報の提供

## マッチング支援

マッチングプラットフォーム作成
（企業情報、求人情報サイト、HP作成）

人材育成者の就労支援窓口

合同就職フェアの開催

しごと交流・創業支援施設
企業求人情報発信

公式ファンクラブ
プラットフォーム
（人材、地域・産業課題）

## 中小企業

人材確保

・人材確保支援（企業情報発信）

人材育成（経営者・従業員）

・リスキリング
デジタル活用人材育成支援
（デジタル活用技術等習得機会の提供）

経営基盤強化

・デジタル活用技術の導入支援
生産性向上、省力化等支援
（デジタル活用技術等習得機会の提供、伴走型支援）

# 店舗魅力向上リニューアル補助金（案）

事業の背景：人口や事業所の減少が進むなか、地域住民の買物などの生活の基盤を支えている事業者への支援は喫緊の課題

| | 市内全域 | うち中山間地域 |
|---|---|---|
| 人口減少（H26⇒R５） | 142,063人⇒127,543人 10.2％減 | 56,627人⇒49,290人 13.0％減 |
| 事業所数（H26⇒R３） | 6,448⇒5,160 20.0％減 | 2,395⇒1,955 18.4％減 |

目　　的　：地域の経済と雇用を支える商業の活性化、買物等の日常生活を送る仕組みの維持

事業の内容：集客力が向上する店舗改装費用の一部を補助する事業
事業承継時には上限加算

補助事例　：

# 岩国市 Iwakuni City Website　店舗魅力向上リニューアル補助金（案）

実　　績：令和２年度から６年度12月まで合計件数　93件（岩国48件、岩国西31件、やましろ14件）

利用者の声：・設備の老朽化で悩んでいた、売上が低迷する中、設備投資が出来ずにいたが、 補助金があったので助かった。
・とても助かりました。どうしようかなと迷っていた気持を後ろから押してもらえた気がして感謝しています。
もう少し地域の食をささえていきたいと思います。

改正予定

| 現行制度→改正予定 |
| --- |
| 要件<br>市内に主たる店舗を有する中小企業　３年以上事業継続<br>業種は小売、飲食、生活関連サービス（理美容・クリーニング業）<br>×→**◎フランチャイズチェーン**、　×風営法<br>×交付は１度限り→**◎補助から３年を経過した場合、２回目の交付が可能（ただし、前回の補助対象範囲は除く）** |
| 対象工事<br>顧客に直接サービスを行う部分の改修（３０万円以上で集客力が向上する工事）<br>外壁、ドア、店舗専用トイレ、厨房、ボイラー・空調機の取替え工事<br>照明、配線、音響等の電気工事<br>商品陳列棚、テーブル、椅子の備品（備品のみの購入は対象外）、店舗に付属する看板<br>×→**◎店舗敷地内にある看板**<br>工事発注先は、市内に主要店舗を置く企業<br>×新築、増築　×住居、事務所、倉庫、外構、植栽<br>×下水、火災報知、防犯カメラ、　×クリーニング、害虫駆除 |
| 移転範囲<br>既存店舗を中心に概ね300ｍの範囲内→**◎既存店舗を中心に概ね600ｍの範囲内** |
| 補助金上限額　５０万円（事業承継を伴う場合は８０万円）<br>補助率　　１／２ |